

【 会 議 録 】 (概要)

日時:平成26年7月16日(水) 18:30~19:30

会議名	平成26年度越谷市自治基本条例推進会議 第3回会議	場所	越谷市役所本庁舎5階 第2委員会室
件名 議題	1 開会 2 協議事項 会議の進め方等について 3 その他 4 閉会		
資料等	<input checked="" type="checkbox"/> 有 無		
出席者	出席委員 佐々木会長、石崎副会長、黒田委員、駒崎委員、齋藤委員、白岩委員、鈴木委員、松原委員、原田委員、三澤委員、大野委員、雨宮委員、横家委員(13名) 欠席委員 湊野委員、村田委員 事務局 立澤企画部長、佐々木企画部副参事(兼)企画課長、早山企画課主幹、濱田同副主査、根本同主事(5名) 傍聴者 2名		
内 容	別紙 会議録(要旨)のとおり		
●合意・決定事項等 ・会議の進め方等について協議した。次回の会議では、会議の進め方等について引き続き協議することとした。 ・平成26年度第4回会議を9月24日(水)午後7時00分から開催することとした。			

会議録（要旨）

1 開会あいさつ（会長）

こんばんは。

非常に暑い日が続いている中、またお忙しい中ご出席いただきましてありがとうございます。本日の会議では、今期の推進会議でどういうテーマを中心に協議していくかということについて議論していただきたいと思います。どうぞ自由にご発言ください。

また、本日は会議の後半で事務局からの報告事項もございますので、よろしくをお願いします。

2 協議事項

会議の進め方等について

- ・事務局が、今後の会議の進め方等について及び【資料1】～【資料5】について説明した。

（会長）前回の会議でも、非常に良いご意見をお出しいただきました。今回もよろしくをお願いします。

第2期の推進会議では、自治基本条例が適切に運用されているかを確認するための指標を設定すべきとの提言がありました。そこで、第3期の推進会議では、この指標について検討することが最低限必要な事項で、今回、指標の案が事務局から提示されました。本日は、このことを含めて皆さんに広い立場からご意見をいただければと思います。また、7月6日（日）に第1回市民懇談会が「市民が主役のまちづくり」～自治のまちづくりについて考える～」をテーマとして開催されました。この市民懇談会は、越谷市の総合振興計画後期基本計画を策定するにあたって、市民の意見を聞くために開催されているものです。市民懇談会でどのような意見が出たのかが、【資料5】に記載されています。こういった意見も参考にしながら、本日の会議でご意見をいただければと思います。

（A委員）第1回市民懇談会に参加させていただきました。その中で、「参加」をすること自体のハードルが高いと感じているという発言がありました。また、市民の定義や、参加、協働の定義についてわかりやすく伝えていく必要があると思います。自治基本条例パンフレット子ども版をコンパクトにしたようなものを使って、いろいろな機会でも説明していければ良いと思います。

（会長）参加と協働の定義などについて、自治基本条例の手引きに記載がありますが、よりわかりやすく伝えていくことが大事だと思います。

（B委員）指標について、指標を設定したあと、どのような評価の方法を想定していますか。アンケートや外部評価を実施することになるのでしょうか。

（事務局）現在、越谷市では、各事業がどれくらい進んでいるかということを示したいろいろな指標が設定されています。まずは、自治基本条例が適切に運用されているかを検証するための指標、例えば情報が市民にとってわかりやすく伝えられているか、などを設定して、指標の結果を推進会議でご報告させていただきたいと考えています。その報告を受けて、推進会議の中で審議していただき、審議の結果を公表していくということを想定しています。指標の評価を重ねていくうちに、取り組むべき事業の提案など、市へのご意見をいただくこともあるかと考えています。

指標の項目についてですが、越谷市のまちづくりの基本的な方向を示す計画である総合振興計画では、すでに155の指標が設定されています。その指標をベースに、自治基本条例の適切な運用を検証するための指標について議論していただきたいと考えています。

- (C委員) 市職員にアンケートをするなど、市職員が事業を進めていく上で感じている課題等についても、指標の一つとして取り入れられると良いと思います。職員の方にも前向きになってもらえる取り組みができると良いのではないかと思います。
- (事務局) 越谷市では、重要な計画を策定する際にはパブリックコメントを行う等、市民の意見を市政に取り入れるための取り組みを行っています。例えば、総合振興計画の策定の際には、市民懇談会や、地域の皆様のご意見を聞く地区まちづくり会議を開催しています。現在、総合振興計画の後期基本計画策定に向け、市民懇談会と地区まちづくり会議をあわせて、60回程度の開催を予定しています。そのほか、自治基本条例制定後、市長のふれあいミーティングを行うなど、市民が市政に参加しやすくなるよう取り組みをすすめています。市民、市職員ともに、参加や協働に関する意識が高くなり、より参加や協働がしやすくなる環境づくりが大事だと考えています。
- (D委員) 前回会議で会長から提供のあった資料は大変参考になりました。自治基本条例ができたことによってどう変わったのか、どのような課題が出てきているかについて検討していくことが重要だと思います。また、少数意見も十分に聞いていく必要があると思います。
- (E委員) 【資料5】の市民懇談会の記録を拝見しました。例えば、相談窓口が増えたかどうか、若者の参加が増えたか、参加のハードルが下がったか、など、市民懇談会で出た意見も指標にかすと良いと思います。
- (会長) 市民懇談会のワークショップで、行政が縦割りであるという意見が出ていました。市民からの提案や意見を聞く総合的な窓口があると良いと思います。
- (F委員) 指標については数値で評価していくことになるかと思いますが、数値以外にも、事業に関わった人にアンケートをとり、その結果を分析するという方法も有効だと思います。
- (G委員) 若い人の参加が少ないという課題について、改善策として、ゆるキャラを活用するなど、若い人が関心を持つものを前面に出し、そこであわせて参加に繋がる取り組み等を案内していくと良いのではないかと思います。
- (H委員) NPOと市の繋がりが薄いと感じています。個人的にも勉強をし、接点を増やしていきたいと思っています。
- (I委員) 困りごとがあった時の市への相談窓口がわかりづらいように感じます。先日の市民懇談会で、広報広聴課へ相談すると良いということを教えていただきましたが、広報広聴課という名称は馴染みが薄いため、もっと市民に分かりやすい名称をつけると良いと思います。また、広報紙等に、その月にあった問い合わせや、問い合わせへの対応状況を一覧で記載できると良いと思います。

●合意・決定事項等

- ・ 次回の会議では、会議の進め方等について引き続き協議することとした。

3 その他

- ・ 事務局が、「越谷市自治基本条例パネル案の募集について」【資料6】(越谷市自治基本条例パネル案の募集について)、【資料7】(越谷市自治基本条例パネル案)に基づいて説明した。

※越谷市自治基本条例パネル案について、7月31日(木)までにメーリングリスト等を活用して事務局に意見を提出することとした。

- ・ 事務局が、次回の日程等について説明した。

※平成26年度第4回会議を9月24日(水)の午後7時00分から開催することとした。

※平成26年度第4回会議の協議事項である会議の進め方等について、7月31日（木）までにメーリングリスト等を活用して事務局に意見を提出することとした。

6 閉会（副会長）

本日は、これから進める会議のために貴重な意見をたくさんお出しいただき、ありがとうございました。いろいろな角度、見方、方法があり、いろいろなかたちになっていくのだらうと思います。この場でお互いに理解し合いながら、出していただいた意見を今後につなげていけたら良いのではないかと思います。今後とも良い審議ができますよう、ご協力をお願いします。

ありがとうございました。